



表紙の写真
「甲州印伝」

今回から表紙シリーズのテーマを「山梨の伝統工芸」として紹介する。

作品だけでなく、その技法や材料など、工程の一コマ、表情の一瞬、素材の質感などが表現できればと思う。

山梨を代表する伝統的工芸のひとつに、「甲州印伝」がある。印伝の持つ素材の優しさや伝統の美しさは、現在でも人々に愛されている。写真は工程の一つである「革擦り」の作業だ。鹿革の表面を焼きごてで滑らかにして、後工程の完成度に影響する大事な工程だ。

文様も、日本の自然や四季が生み出した伝統的な柄に人気がある。

「MUH」vol.27 2002.10.1

企画 / 早野グループ「MUH」編集室

深沢進・矢田道生・坂本孝治・望月賢

編集 / 株式会社ニュースメディア甲府

三神弘・三井君男 / 高山ひとみ / 相川礼子 /

宮塚利雄・杉村聡・青木茂樹 /

浅川毅・標克明・永田宏

印刷 / 株式会社サンニチ印刷

誌名の「MUH」は、早野組の社訓である「和」を託した Mate(仲間)Union(結束)Harmony(調和)の頭文字からとりました。幻のムー大陸のロマンを目指します。

フォーラム			2
テーマ	天気予報	江宮隆之・古屋久昭・岩崎正吾・佐藤眞佐美	
対談			
山梨21	今井立史 氏	今井整形外科医院院長	4
		地域医療を目指して20年 健康な暮らし、してますか スポーツドクターのアドバイス	
	ホスト	早野 潔	
トピックス			
	人と物の流れから見た北朝鮮	宮塚利雄	10
ウォッチング			
	社会福祉法人 宮前福祉会 宮前保育園 園長	窪田嘉代子 さん	11
サークル訪問			
	敷島棚田景観保存研究会		13
セミナー			
	『Blur化する世界では関係の再編成が必要だ』	青木茂樹	14
山梨の伝統工芸			
	甲州印伝		15
インフォメーション			
	早野組・トヨタピスタ山梨・トヨタホーム山梨・甲府通運		16
歴史			
	五味安郎右衛門	上野晴朗	18
美術			
	ボク的美術品観察日記20	山本育夫	20
BOOK	こんなところに山梨...	BOOKコーナー 「人間回復の経済学」	22
	お茶の間の民俗学(18)	ふるさとの心と味(13)	志摩阿木夫 23
名峰からの富士山			
	権現岳	上野 巖	24
	甲府通運前史を訪ねる(20)	林陽一郎	25
ユーザー訪問			
	浅原 勉 さん一家		26
お家拝見			
	荻野恒男 さん		27
エッセイ			
	あの世の町、この世の町	紀 智之	28
とこのひと・FACE			
	甲府通運株式会社 ドライバー	金子 秀彦 さん	29
やさしい手			
	介護サービスのご案内		30
おしゃれ	PLAY TOWN パル	たべる 不二製パン株式会社 ルピアン不二	31
コラム			
	某月某日	杉村 聡	32

天気予報

川中島合戦

江宮隆之

その日の川中島は、濃い霧が立ちこめていた。その朝、霧が立ちこめるといことを、信玄も謙信も知っていた。

信玄は、霧に紛れて謙信の立て籠もる妻女山への別働隊による攻撃を決意し、自らは八幡原に出て追われてくる謙信を待ち受ける構えでいた。

一方の謙信は、甲州勢の「啄木鳥作戦」を察知すると、霧に紛れて妻女山を下山して信玄の裏を掻く作戦に出た。

永禄四年(1561)九月十日は、現在の太陽暦になおせば十月二十八日である。越後に近い北信濃の川中島周辺は、もう冬に近い。

朝夕はめっきり冷え込むし、朝方には深い霧が覆われる日が多い。川中島付近の千曲川の地形や流れの関係もあって、一気に冷え込んだ朝などは濃霧が発生する。

謙信は妻女山に籠もってからいたずらに時を過ごし、八千の将兵も焦れてきていた。もう越後は初雪が降るころであり、そうになったら信濃から越後に戻るのが大変な苦勞を強いられることになる。

食料や水も少なくなっている。将兵の気持ちは望郷の念と不安から、謙信への不信感にまで発展している。

そうした謙信の焦りを、名将・信玄は見抜いていた。そして妻女山にいつもより多くの炊事の煙が上がるのを見て、謙信がとうとう焦れて動く、と思った。その裏付けは、越後の寒さと黒い空が教えてくれた雪の予報であった。

「今、動かなければ越後勢は壊滅の恐怖に陥るはず」

信玄は、越後勢との決戦を九月十日と決めた。同じころ、謙信も甲州勢との決戦を決めていた。「これ以上ここに止まっていたなら、将兵は反旗を翻すかも知れない」

謙信の心にも恐怖があった。謙信は越後勢を完全に把握していなかったのである。そして、信玄、謙信ともに地元の獵師、百姓を呼んで、天気予報を尋ねた。二人とも「明朝は深い霧が立ちます」と予報した。激戦の幕は切って落とされることになった。

能天気情報

古屋久昭

「天気予報はよく当たる」という声もあれば、「当たらない」という声も聞く。「当たるも八卦、当たらぬも八卦」といえば、そんなことはない、というのが私の感想である。おそらく9割方は天気予報どおりに当たっているのではないだろうか。

天気に大きく左右される商売をされている方には事業収益がかかっているだけに、その辺りの見方はもっと厳しいにちがいない。

今や、履いていた下駄を飛ばして表か裏かで天気を当てるようなお遊びの時代ではない。地球の上空には何個も世界中の気象衛星が飛んでいて、コンピュータを駆使し、科学の粋を集めて予報してくれているのである。そのために使うお金だって莫大な額にのぼるだろう。だからこそ予報が外れてたまるかい、と私は言いたいのである。

ところが、これが見事に外れてしまう、などということも時にはあったりする。気象予報士はそれで飯を食っているプロである。外れたら、減給か、ボーナスの何割か、カットしてもいいのではないか。予報が外れたために大損をした商売のことを考えてみよ。

商売ばかりではない。レジャーやスポーツ大会、お祭りなどなど予報に裏切られた経験は誰だってある。「あ、外れましたか。お天気は気まぐれって言いますからね」、これでは困るのである。

その点、動物は大したものである。独特の触感で、あるいは備わった能力で天気を予知しているのである。気象の気配を察知しているのである。そうでなければ生きていけない。迫る危険から身を守ることはできない。人間は、科学に頼る分、本来的に備わっている勘や能力を退化させているのだ。

いつだったか、だいが前のことであったが、NHKの地方局で天気予報のときに使われる、太陽、雲、雨のイラストに混じって、夏だというのに、相変わらず雪だるまのイラストが映し出されていた。「雷さまに変えたらどう」と電話をしてあげたら、十日も経ってから雷さまになっていた。その間、恥ずかしいという気持ちはなかったのだろうか。こんな類いも一種の能天気と言っていいたい。

気象予報士よ、いっそのこと、世の中の「能天気情報」なども出してみてもはどうだろう。

近頃の天気予報

岩崎正吾

近頃の天気予報はやたらによく当たる。明日は晴れだといえれば当然のように晴れる。雨が降っていて明日も回復しそうに思えないのに、やっぱり晴れてしまう。まるでマジックみたいな気がすることもある。気象庁は天気を予報しているのではなく、天気を作っているのじゃあるまいかとさえ思う。

もちろん、天気予報が当たって、ありがたいことは日常でたくさんある。午後から雨だとわかっていれば傘を持って行けばいいし、曇くなるとわかっていれば軽装で出かければいい。

雨くらいなら濡れて帰ればすむことだが、天気予報は人命を左右しかねないこともある。正確な台風情報は、山や海の事故を未然に防ぐ。洪水や土砂崩れが起こることを予測し、事前に住民は避難することができる。台風の季節になれば、天気予報の正確なことを感謝したい場面にたくさん出合う。

にもかかわらず、少し当たり過ぎじゃあるまいか、不正確なところがある程度あってもいいのではないかと思うこともある。人間は大自然の前では、ちっぽけな存在である。その神のごとき大自然を代表する

ものが天気だ。まさに「天」の「気」、神のごとき天、人間が逆らうことが出来ない圧倒的な天が、人間に放つメッセージが「天気」というものではないか。

だから、古来人間は天気に関しては無力であった。控えめであった。人間生活に恵みを与えてくれる天気を、ただ、ひたすら神、天に祈った。祈るしか方法がなかった。全国に残る「雨乞い」の儀式は、そうした人間の天に対する敬虔さの現われだろう。

天気予報が当たることは、人間生活が快適になった反面、自然の脅威に対する人間の謙虚さを奪ってしまった。悪天候を押して山や海へ行って遭難したり、川の瀬に取り残されて死んだりというニュースを聞くと、近頃の人間は自然をなめているなど自戒をこめて思わざるを得ない。子どもの世界でも、「照る照る坊主」はすっかり失われてしまった。運動会や遠足を前にひたすら晴天を祈った姿は、天気というものに対する人間の永遠に変わらないもののような気がする。予報は当たっても、自然はもともと予測不能なものであろう。

長崎は晴れだった

佐藤眞佐美

九州地方は三日間雨だってよ、傘もってけし、では安全な旅をと、友人たちがカラオケパーで「長崎は今日も雨だった」を歌ってくれた。忠告に従い傘を携え、8月7日朝6時に発って長崎着午後5時。疲れていたが寝るには早い時間で、国宝大浦天主堂とグラヴァー邸を散策。ここがキリンビール発祥の地とは知らなかった。いい天気で、茶房で飲んだビールの旨かったこと。翌日も好天だった。午前中に平和資料館を訪れ、とけた瓦、黒焦げの死体、11時2分で止まった時計などを、長くは見ていられず、早めに外へ出た。外はカンカン照りで、たまらずなめたアイスクリームの旨かったこと。

午後、「第17回非核宣言自治体全国大会」に続いて、日本非核宣言自治体協議会の総会が行われ、市川大門町平和の会の会長と理事の私が出席したのだった。当日の資料によると甲府市をはじめ、山梨県のほぼ全自治体が加盟しており、全国大会、協議会総会に出席したのはわが町だけ。資料に掲載されている「非核平和事業」を行っている自治体もわが町だけ。資料にはないけれど甲府市は毎年広島に代表団を送り、現地で市川大門町と共催で、小中学生に直接被

爆者の話を聞かせる集いを行っている。その夜の交流会には、長崎市が主催する青少年平和トークンに参加した北海道、沖縄などの小中学生がどっさり。山梨は私たち老人ふたりだけ。空しい。

9日の午前11時、平和公園に張られた巨大なテントの下で、「被爆57周年長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典」が催された。どうしようもない暑さで、ボランティアが手渡してくれる冷たいおしぼりと冷茶にひと息。参加者はおおよそ5000人。全員がサービスを受けたのだった。

式典の終了後、会長と別れひとり吉野ヶ里へ向かった。弥生時代の環壕集落が発見されたところで、どうしても見ておきたかった遺跡である。佐賀平野に広がる117haの歴史公園を、炎天下旅行靴を抱えて汗だくで2時間巡った。巨大な瓶棺に葬られた首のない遺体、矢尻が^{しかさ}何本もささった骨に、57年前の原爆と2000年前の戦いが重なった。戦争は空しい。ところで、われわれの祖先は首狩り族だったらしい。戦国時代の首の数が恩賞に影響した理由を、弥生時代の遺物が物語っている。その夜は博多泊、翌朝はザンザン降り。傘も面目をほどこしたろう。

江宮隆之
1948年山梨県生まれ
作家 第十三回歴史文学賞、第八回中村屋湖文学賞受賞。著書に『白磁の人』『政治的良心に従います』『骨董の底に揺られて』『葉の書』『龍三奔る』『井上井月伝説』など多数。最新刊に『真田幸村』(学研M文庫)

古屋久昭
1943年御坂町生まれ
日本現代詩人会員 日本現代詩歌文学館評議員 詩集に『落日探集』ほか『産婦集』『虫しく花しく』エッセー集等

岩崎正吾
1944年甲府市生まれ
作家 山梨ふるさと文庫代表 現在 1冊でも本のつくれるオンデマンド印刷機を山梨に導入しようとする中 また インターネット上で作家 出版活動しようとする模索中 今春 新作ミステリー『探偵の冬』が刊行され同時に『探偵の秋』が文庫化される

佐藤眞佐美
1939年北海道生まれ
日本児童文学者協会 日本児童文学協会 会員 著書に『怪奇!大東京妖怪ゾーン』『ポプラ社』『文ちゃんのほかな知床』(北海道新聞社)近著に『シレットのシルバー』(早稲田山梨の童話)。(リブアウト出版)など



早野 潔

今井立史氏

地域医療を目指して20年
健康な暮らし、してきますか
スポーツドクターのアドバイス

ゲスト

いま い りっし
今井立史氏
今井整形外科医院院長

ホスト

はやの きよし
早野 潔
早野組社長

一人ひとりに最適治療
地域医療の信頼と安心

早野 今井整形外科医院は、一昨年、開業20年の節目を迎えられました。大勢の方が出席され、盛大に記念会も開かれましたね。

今井 人間でいえば、ようやく成人式というわけで、心新たな契機でした。

早野 先生の診察は一人ひとりに適切で、親身に付き合ってくると、みなさんが信頼を寄せていらっしゃいます。この20年間、患者さん一人ひとりの記録をとり、治療に反映させているともうかっています。

今井 いわゆる「終生一番号制」というシステムで、一人の患者さんにひとつの番号を付け、生涯その番号でデータを蓄積し、健康管理をいたします。

早野 患者さんの人と暮らしとともに歩む、ということですから、患者さんにしてみれば「わたしだけ」の治療が受けられるわけで、安心であり、地域医療の素晴らしさを感じます。

また、患者さんたちは、とにかく今井整形外科医院を訪ねればいい、という言い方をします。これは、医療のネットワークや、総合力を指しているのだと思います。

今井 わたしの医院では、多様な知識、経験、技術をもった医師が定期的に、また、必要に応じて診察するというシステムがあります。したがって、大学病院や総合病院と変わることのない医療を提供できるということでしょうか。

早野 出会った患者さんを見捨てないシステムだといっていいでしょうね。

今井 いつも先進の状況にいるということは、わたし自信のレベルアップにもつながりますし、患者さんにもたいへん良い結果をもたらします。また、職員にも刺激になります。

早野 先生は、全国何処の病院でも、すべて医師名宛ての私信で紹介状を書いてくださるとも、うかがっています。学会における先生のポジションや、お人柄を知ることができます。開業医としての道をお選びになったのは、どんな動機からだったのでしょうか。

今井 大学の医学部を26歳で卒業しましたときに、どんな人生を歩んでいこうかと考えました。40代を前に、大学に残って研鑽を積むか、あるいは病院に勤務するか、さらには開業医としてやっていくか、幾つかの選択肢がありました。

研究はもちろん好きでしたが、最終的には臨床をやりたいという希望がありました。大学では高度な学問をするのだけれど、それを地域のなかでどう活かしていくべきか、という問題意識もありました。

早野 それで、患者さん一人ひとりと直接向かい合うという、現場のお仕事をお選びになったわけですね。

今井 はい、開業医とは、医師の人間性そのものが原点です。

早野 ことに先生は、整形外科という、専門分野のみの診療をかがげられましたよね。開業当時は、いかがでしたか。

今井 開業したものの、さて、患者さんは来てくれるのだろうか、やはり不安でした。

早野 大学を出られ二つの大学病院勤務の後、甲府で開業されたので

すから、いわば理想だけからの出発、とっていいでしょう。

今井 開業第一日目は、11人が来てくれました。次の日は5人、それから2人の日があれば1人の日もありました。

早野 よく覚えていらっしゃるんですね。

今井 暇なものですから、医局のダンボールにグラフ用紙を貼り付けましてね、毎日の患者数を記録していたのです。このグラフはもう色褪せましたが、今でも机の脇に置いてあります。時々取り出しては眺め、あの頃を振り返ります。

このグラフを見ますと、患者が50人になったのは四か月後だったことがわかります。

早野 まさに「初心忘るべからず」ですね。

走れないけど走りたい
スポーツドクターの提言

早野 パイオニアとして新しい医療の分野を幾つも切り開いていらっしゃいますが、そのひとつに、スポーツ整形外科があります。山梨学院大学駅伝部や、サッカーのヴァンフォーレ甲府のチームドクターとして選手の健康管理にあたられています。

今井 これは、20代の後半、母校・順天堂大学の体育部校医をしていたときからの発想です。

早野 スポーツ選手は、たとえば怪我をしても、一般の患者さんとは違うのでしょうか。

今井 唾然としたことがあります。捻挫をした選手を治療し、休養を言い渡したのですが、相変わらずグラウンドを走っています。叱っても、



言うことを聞きません。大会が目の前にせまっていると言うのです。

早野 選手の心意気は、充分理解できるのですがね。そこでのおのずから、スポーツに精通した専門医が求められます。

今井 校医をしながら、体育学部は体育で、医学部は医学だけというのではなく、選手たちをサポートできるような医学部があったなら、と考えるようになりました。

早野 スポーツドクターは、選手たちの試合日程、練習方法はもとより、精神面をも理解しなければなりませんね。

今井 選手の一人ひとりを、よく知ることです。たとえば、選手の走り方を遠くから見ても、それが誰なのかわからなくてはなりません。

早野 スポーツを愛する人は多く、少年野球やサッカー、水泳、大人もゴルフやテニス、ママさんバレーなどに熱中していますが、一般的に、

スポーツ障害の原因にはどのようなものがあるのでしょうか。

今井 まず、身体の使い過ぎ、個人の身体的条件、トレーニング上の問題が挙げられます。ことに小中学生ですと、長時間にわたる練習を我慢し続ける傾向がありますから、成長期の疲労骨折などを引き起こします。

早野 お母さん方は、一生懸命おいしいものを食べさせたり、応援はできて、なかなか身体のことは分かってあげられませんか。

■ 子供に合ったトレーニング 野球肘や水泳肩の対処法

早野 子供のスポーツは人間形成や精神養成に大切ですね。そこで親も、どのスポーツにどのような障害が起こるのかを知っておく必要がありますね。

今井 スポーツ障害は、主に骨端部に起こります。スポーツをして痛くな

るのは、肩ですと付け根、腱の付け根、肩甲骨の先端などです。肩の関節は身体のなかでいちばん動くかわりに、靭帯や腱が挟み込まれたり、捻じれたりしやすいのですね。

早野 よく知られているのが、野球肩、水泳肩でしょうか。

今井 これを予防するためには、筋肉強化、靭帯を伸ばすこと、投法や泳法を変えてみることも効果的でしょう。肘の障害では、野球肘というのが知られています。これは肘が伸びなくなります。最初に肘の内側が痛くなり、次に曲がらなくなります。投げるときに、肘の外側では上下の骨が押し合い、内側では骨の間が伸びているという状態です。これが繰り返されると、障害を引き起こします。

早野 どのような予防がありますか。
今井 投球数を規制したり、投球をはじめめる年齢を引き上げること、また、投球技術の教育や、基礎トレーニングを中心とした練習をすることでしょう。

早野 子供のスポーツは、子供の意志よりも、親や指導者の指導が反映されることが多いですからね。

今井 その子供に合ったトレーニング法を見つけてあげることが大事です。大人も子供も、自分の身体をよく知り、無理をしないで、弱点を強化していくことでしょうね。メディカル・チェックを受けるなど、日常の心がけも必要でしょう。

スポーツ障害は、必ず「痛み」がサインとして現われますから、充分予防ができます。

早野 このサインがあっても、ブランクを気にしたり、大会が目前だとい

うので無理をすると、よくないことになるのですね。スポーツドクターの必要性が、そこにありますね。

山梨学院大学の駅伝部のスポーツドクターとして、正月もご多忙ですね。

今井 はい、恒例の駅伝がありますから、毎年、箱根に泊まり込みです。

■ 夢でない百歳の世界一周 母から学んだ老人医療

早野 老人のリハビリテーションの分野でも、先生は先駆者でいらっしゃいます。高齢化で、いつまでも薬を飲み続けたり、また、車椅子の生活をされている人を、まだまだ多く見かけますね。

今井 お年寄りも回復したいのだけど、年齢による諦めや、家族への遠慮があり、適切な医療の機会に恵まれていません。わたしは86歳にな

る患者さんの手術をしたことがあります。理解のある息子さんで、どうしても母親の膝を治して、世界一周旅行をさせてやりたいのだとおっしゃる。

早野 もちろん手術は成功して、世界一周旅行の夢は叶えられたのですね。

今井 はい。大切なことは、患者さんの元気になりたいという意志です。治療をして感謝されるたびに、わたしではなく、ご自分の決断力を^{わたし}読んでくださいと申し上げています。そして、これから健康を誇って、まちを楽しく歩いてください、と激励します。

早野 患者さんは、今井整形外科医院の看板を背負って歩いているのと同じですね。高齢者に対して「意欲をもって生きてください」という提唱でもありますね。老人リハビリテー

ションは、いわばお年寄りのリフレッシュとっていいでしょうか。

今井 リハビリテーションは機能を取り戻すということですが、元気なうちに少しずつリニューアルして、生涯を終える直前まで明るく生活できるようにと、心がけたいですね。

■ これからの福祉の世界 人を支える3つの柱

早野 今から7年前に「ノイエス」という老人保健施設を開かれましたね。この設立の動機は、亡くなられた御母様だとうかがっています。

今井 母が重度の痴呆になった経験から、老人の施設、とくに痴呆老人の施設をつくらうと決意しました。目の不自由だった母は痴呆になってから、人の名をしきりに叫ぶようになりました。わたしは返事をして、その人になり切って対応し、手を差



しのべるのですが、母は「あれ、手が違う」と言うのです。「あの人は農家の人だったから、こんなにすべすべしていない」と手を払うのです。痴呆となって、わめき叫んでいても、手の感触で人を見抜くことができるのです。人間としての基本的なものは備えているのです。あるいはまた、ふらりと外に出ますから危険であると抱え込みますと、「いい空気がほしい」とも言うのです。

早野 せつないお話ですね。

今井 あらためて、医師としての存在価値について、自ら問うことになりました。これが「ノイエス」のはじまりです。

早野 「ノイエス」とは、「新しい発見」という意味でしょうか。

今井 はい。痴呆の患者さんを収容し、隔離するというような従来の

施設とは異なりまして、強制的に管理しません。施設の設計にもこの理念が反映されていますが、たとえば、患者さんが自由に庭へ出られるようにもなっています。

早野 プールもあります、いかにも先生の発想です。バランス感覚を養うように工夫されていて、砂利道や勾配がありますね。

痴呆患者が病気や怪我をしたときに受け入れてくれる病院が少ないことから、医療施設である「今井クリニック」も開設されましたね。さらに、介護老人福祉施設「トリアス」の開設と、先生のお考えが具体化されていきます。

今井 家庭に受け入れる環境が整っていないと、患者さんには帰るところがなくなります。老人を受け入れる施設も、症状の軽い人から受け

入れていきます。いちばん困っている人を受け入れるところが少ないのです。

早野 「トリアス」では、もっとも症状の悪化している人から優先的に受け入れられていますね。この「トリアス」という名称に託した先生のご意志はどのようなものでしょう。

今井 「トリアス」とは、トリオなどのように「3」の意味があります。3つの柱で支える福祉を目指したもので、「家族の人」「施設の人」「社会の人」をさします。また「心の明るさ」「環境の明るさ」「職員の明るさ」という願いも託しました。

早野 お話をうかがっていると、これからの福祉のあり方がわかります。わたしたちもまた、ひとつの柱にならなくてはならない、という思いがいたします。 [構成：三神 弘]



DATA

地域医療・福祉の礎に



医療法人立史会
今井整形外科医院



----- 各施設 Data -----

医療法人立史会 今井整形外科医院
〒400-0814 甲府市上阿部原町1151
☎055-232-7411

介護老人保健施設 ノイエス 今井クリニック
〒409-3863 中巨摩郡昭和町河東中島443
☎055-275-1165

社会福祉法人 和人会 介護老人福祉施設 トリアス
〒400-0815 甲府市国玉町951-1
☎055-223-3303



今井整形外科医院受付風景

介護老人保健施設
ノイエス
今井クリニック

ノイエス・リハビリ室

社会福祉法人 和人会
介護老人福祉施設
トリアス

トリアスのデイ風景

日本と韓国が共同開催した2002年ワールドカップは、成功裏に終了した。日韓双方に莫大な経済効果をもたらしただけでなく、世界に両国の存在を知らしめる機会ともなった。一方、同じ頃に隣国の朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)では15万人収容するメーデースタジアムで、マスケームと集団舞踊からなるアラン祭が開催された。この祭りはワールドカップに対抗して開催されたもので、当初は外国人観光客からの外貨収入もくろんでいたが、期待したほどの外国人観光客の招致はままならず、むしろ自国の300万人に披露したことにより、金正日体制を誇示することにとどまった。

この北朝鮮と韓国はワールドカップも終盤の6月29日に、黄海の境界線上で突如として軍艦同士による銃撃戦が行われ、世界の耳目を集めた。この海域はワタリガニの漁場として知られており、韓国ではケジャン(蟹鍋料理)には欠かせないものであり、北朝鮮にとって外貨稼ぎの貴重な資源である。2年前にも同じ海域で「ワタリガニ戦争」がくりひろげられたが、ワタリガニは北朝鮮人民軍の主要な外貨稼ぎの源であり、主な販売先は韓国と日本である。ワタリガニは日本では九州や中国地方などでは、よく食べられるお馴染みの蟹である。

北朝鮮からはワタリガニだけではなく、アサリやシジミ、ハマグリなどの貝類や、ウニやズワイガニなども大量に輸入されており、これら動物性生製品の輸入は2001年の北朝鮮からの総輸入額266億1198万円で、およそ半分の125億1324万円を占めて

山梨学院大学
経営情報学部教授

宮塚利雄

「人と物の流れから見た北朝鮮」
日本人の食卓に北朝鮮産の魚介類が
給料・物価の大幅値上げで
庶民生活に混乱をもたらす

いる。この他には秋の味覚のマツタケなどの植物性生製品や、男女用のスーツやジャケットなどの衣料製品も多い。このように北朝鮮からの輸入品は意外とわれわれの身近に存在しているのである。

次に「人」の流れであるが、日本と北朝鮮は国交はないが、日本から北朝鮮に観光で訪れる日本人は年間3000人前後といわれている。このほかに在日朝鮮人による北朝鮮への祖国短期訪問団は年間5000人前後といわれている。一方、北朝鮮からの観光客はなく、研修・視察や購買それに芸術団が来日するだけであるが、その数は1000人にも満たないが、今年5月には農業視察団が山梨県を訪れ、桃やブドウの栽培技術などを視察している。

現在、日本が北朝鮮との国交正常化交渉にあたって最優先課題としているのが、日本から北朝鮮に拉致された人たちの解決である。さらには

1959年から北朝鮮に在日朝鮮人の夫と帰国した、いわゆる6000人近くの日本人妻の一時帰国の実現である。これら日本人妻は高齢化しており、今まで2回帰国が実現しているが、その後は日朝間の政治的対立により実現が厳しい状況にある。このような状況の中で、中国・瀋陽の日本総領事館に北朝鮮からの難民が駆け込む事件が起きたが、現在中国には日本から北朝鮮に帰国した在日朝鮮人家族が、北朝鮮から脱出して不法滞在している数も多い。これら家族の中には秘密裏に日本に帰国できた人もいるが、その数は30人ほどである。日本や韓国などのNGOがこれらの脱北者を援助しているが、中国側の取り締まりが厳しくなっており、しかも中国は北朝鮮からの政治難民を認めていないので、逮捕されれば無条件に北朝鮮に送還されるが、そうすると悲惨な事態が待っているだけである。しかし、今年も北朝鮮の食糧事情が改善される見込みはなく、北朝鮮からの飢餓難民はこれからも増えることはあっても、減ることはないだろう。その北朝鮮では7月1日から物価と賃金が引き上げられ、これまで実施されてきた食糧などの配給制度の見直しが行われている。賃金は20倍以上に、米は550倍に跳ね上がった。これは市場(闇市場)の実勢価格に近づけ、同時に賃金も引き上げることで、実勢に見合った生活費を保障するもので、一種の経済・貨幣改革ともいえる。しかし公務員や軍人、基幹産業の労働者はともかく、大多数の庶民にはまさに晴天の霹靂の処置で、北朝鮮経済はこしばらく混乱が続くことになる。

木々のざわめきや小鳥のさえずりが聞こえてくる深い緑の中に建つ、アーリーアメリカンを思わせる木造の建物。そこには少女時代、誰もが夢中になった物語「赤毛のアン」の世界が広がる。広々とした芝生の庭では子供たちが元気いっぱい駆け回り、木のぬくもりあふれる室内には、おもちゃを手に楽しそうに遊ぶ幼児たちの笑い声が響く。

今回は今年4月に移転新築し、全国初の「テーマ保育園」として新たなスタートを切った宮前保育園を紹介する。「豊かな自然に囲まれ、子供たちがのびのびと過ごせる夢あふれる空間にしたい」。窪田嘉代子園長のそんな思いが込められた笑顔あふれる保育園だ。

「赤毛のアン」テーマに
独創性の高い保育を実践

切り妻屋根をシンボルとする緑と白を基調にした建物をはじめ、ユニフォームや玩具、家具にいたるまで、当保育園はすべて「赤毛のアン」をテーマに演出している。そんな夢あふれる空間の中で取り込まれている保育は、「子供一人ひとりの価値と能力を引き出し、その可能性を伸ばす」ことを基本理念にしている。

保育プログラムはすべてオリジナルだ。1年という長期にわたって1つの役割に取り組むことで責任感や達成感などを学ぶ「マーチング」、遊びを通して想像力や感性を高める「プレデューケーション」など、独創性あふれるプログラムが多い。

玩具にもこだわっていて、使用しているのは輸入玩具のみ。「乳幼児期は基本となる感覚を養う大切な時期。年齢に関係なく楽しむことができる輸入玩具は、五感に強く働きかけるとも魅力的なもの」と力を込める窪田園長。保育に対する熱い思いがうかがえる。



社会福祉法人 宮前福祉会 宮前保育園

1968年9月「宮前保育園」設立。70年に社会福祉法人となる。76年には知的障害児通園施設「つづじが崎学園」も開設。一時的保育や保育受託事業、休日保育など事業内容の拡充にも取り組み、2000年4月からは子育て支援センター事業も開始している。02年4月に新園舎に移転。01年12月にはISO9001:2000の認証も取得している。園児の定員は150人。スタッフは39人。

〒400-0013 山梨県甲府市岩窪町379
☎055-252-7777(代) FAX055-254-3118
URL <http://www.miyamae-n.com>

子供が夢抱ける育児を
支援事業で強力サポート

時代とともに子育ての仕方も多様化しているといわれるが、窪田園長は「子育ての基本はどの時代も変わらないと思うんです。お母さんたちが一人で悩みを抱えてしまい、それで不安になってしまうことが多いのではないのでしょうか」と指摘する。そんなお母さんたちのニーズにこたえようと、宮前保育園では通常の保育事業に加え、育児支援事業として子育て支援センターや一時的保育、保育受託事業なども展開している。親子で一緒に園を訪れて遊ぶ子育て支援センターは、子供たちだけでなく、同じ世代の子供を持つお母さん同士が会話を楽しみ、相談しあえる場にもなっているようだ。

「今は子供たちが夢を抱きにくい時代。だけとお母さんが楽しみながら子育てをし、いろんな経験をさせてあげることで、夢は広がるはず。そのお手伝いをしていきたいですね」。生き生きとした表情で語る姿が印象的だった窪田園長。その思いはお母さん方や子供たちにもしっかりと伝わっていることだろう。

社会福祉法人 宮前福祉会 宮前保育園



園長
窪田嘉代子 さん
くぼた かよこ



森林の中の アウトレット

八ヶ岳の森の中でお買い物
気分はいつでもリゾート感覚
一息つくのが長くなるのは
森林浴の効果かな



八ヶ岳リゾートアウトレット 施工/(株)早野組



株式会社 早野組

本社 ■〒400-0807 山梨県甲府市東光寺一丁目4-10
TEL 055-235-1111(代) FAX 055-235-1109
●リニューアル部 …… TEL 055-232-0200
東京支店 ■〒193-0835 東京都八王子市千人町2-5-24
TEL 0426-67-8800 FAX 0426-67-9497

中部支店 長野県飯田市鼎中平2821-1 TEL(0265)22-3969 FAX 52-2171
静岡営業所 静岡県静岡市南町5-17 TEL(054)284-3808 FAX 284-3919
岐阜営業所 岐阜県土岐市泉梅の木町1丁目32 TEL(0572)55-2834 FAX 55-0817
駒ヶ根営業所 長野県駒ヶ根市赤穂3469-1 TEL(0265)83-0360 FAX 81-5468

<http://www.hayano.co.jp>

ISO 14001
ISO 9001
認証取得

サークル訪問

汗で育つ 感性が光る
街にめばえる文化探訪

棚田の保護を通して、地域の活性化を目指す仲間たち

後世に残したい 棚田の風景 自然環境の保護に貢献

敷島棚田景観保存研究会



『棚田』という言葉、最近では耳にすることが少なくなった。敷島棚田景観保存研究会は、県職員や町の職員、県内外の有志により結成、積極的に棚田を保護する活動を展開している。毎年稲刈りの時期には、野外コンサート等を開催、趣向を凝らしたイベントを開き多くの参加者に棚田の保護を呼びかけている。

敷島町の棚田は、陸澤と吉沢地区にまたがる地域に展開し『御領の千枚田』として県内随一の美しさと言われ、後世に残したい文化遺産のひとつ。箱庭的規模の『養隠れ田』として昇仙峡と並ぶ観光資源となっていたが、近年農業地帯の過疎化と農業者の高齢化に伴い、その姿を消しつつある。

敷島棚田景観保存研究会では、平成10年に3枚の棚田を借り、年々その規模を拡大してきた。「田植えから草刈り、稲の収穫等、多くの作業は、人の手を必要としています。少しでも多くの人たちに参加、協力して頂きたいです」とメンバーの一人は語る。

現在の主な活動内容は、棚田試験田での作業と荒廃田の復旧作業、活動日は主に土曜、日曜、祭日で2～3時間の労働が目安、稲刈り時期はイベントへの参加、また稲の成長に合わせ、会報誌『田毎の月』を発行し、県外の人でも棚田の

様子がわかるよう工夫している。年会費は3000円。「将来的には、地主の方々の理解と、県内外の方を含めた都市の方の協力を得て、『棚田オーナー制』を目指していきたいですね。」

一人では重労働の作業も、大勢だと楽しく行える。棚田を知らない子ども達に、また懐かしさを覚える大人達にも、貴重な農業体験は心の豊かさもいっしょに成長させてくれる絶好の機会となりそうだ。



町の中部棚田風景

敷島棚田景観保存研究会

山梨県中巨摩郡敷島町に残る棚田の保護と景観を保存する活動を展開。メンバーは随時募集中。町民はもちろん、県内、県外の方で作業が可能な方(現在、東京の方も参加しています)。自然環境の保護に興味のある方、棚田の景観保護または作業に関心のある方はお気軽にお問い合わせ下さい。
問い合わせ 敷島棚田景観保存研究会事務局
連絡先 〒400-0123 中巨摩郡敷島町島上条1248 敷島町役場 産業振興課
☎055(277)3111(担当:本田)

1. 学ぶことの意味

今、子供に「何のために学ぶのか？」と問われたら、皆さんはなんと応えるだろうか。

昔からある問答であるが、「いい成績を取るため」「では、なぜいい成績をとるのか？」「いい会社に入るため」「では、なぜいい会社に入るのか？」「安心して食べるため」「では、何のために食べるのか？」「生きるため」「では、なんのために生きるのか？」「...」。こうした目的連鎖を辿っていくと応えに詰まることが多々ある。

または「なぜいい会社に入るのか？」「人よりいい暮らしって何なのか？」「どんな理由を考えようとも、所詮、「人より」と言った時点で、我々は相対的にしか人生の満足を定義できないのかと苦しむ。子供に「私は人よりいい暮らしである必要はないから」と反論されたら、こちらの負けである。論理を手繰っていくときには、最終的な共感部分が見いだせなくては、不毛の帰着に陥るのだ。

さて、「何のために学ぶのか？」... こうした問答はもうやめよう。学ぶとは「それ自体が目的であり、それ自体が快楽である」に他ならない。誰もが寝食を忘れて何かに没頭した経験があるだろう。学問とは(根元的には)それと同じ性質を持つのだ。仕事も同様の部分を持つだろう。たとえ日々の業務に追われながらも、常に問題意識をもって仕事に接することで、新しい切り口やビジネス・チャンスを見つかることがある。これに埋没し、新たな世界を作り出す可能性に興奮を覚えていることはなからうか。

過日、Jazz Pianistの巨匠、Chick

「Blur化する世界では
関係の再編成が
必要だ」

山梨学院大学商学部 助教授 青木茂樹

Coreaの演奏を観にいった。演奏前のインタビューで、“What’s the most important thing for a jazz pianist?”という私の質問に対して、応えは“Create”。“How to create?”に対して、応えは“Create”。何が大事かと言われても、Create以上でも以下でもなく、Createすること自体が快楽であり目的であり、その先に何かがあるわけでもない。芸術もそれ自身が目的であり、決して何かの手段ではない。

では、子供が「もし学問が快楽だ」というのなら、私が街でただらとその日暮らしに過ごしていることも私にとっての快楽。私が後者を選んでも問題ないわね。」というのなら「その通りだ」と言おう。但し「誰でも参入が容易な遊びなんて、快楽の程度もたかが知れている。学問や芸術はそこが深く、ときには高い頂のように人を簡単には寄せ付けられないからこそ、登ったときの快楽がある」と応えたい。私は快楽主義者であると堂々と宣言して、子供にはわからない

い知的遊戯に興じる本物の遊び人だと言いついてみよう。要は、ストリートで戯れる遊びを美しいとするか、知的遊戯を美しいとするか遊び方の美的センスの違いに他ならない。

2. Blur化する世界

いまなぜこうした言い方をしなくてはならないのか？いままで我々は、学問(仕事)vs遊び、役立つことvs役立つため、大人vs子供、真面目vs不真面目のようにさまざまな二項対立を作って、善と悪のように対比させ、悪を忌み嫌い、善なる行動へと仕向けようとしてきた。学問の基本は二項対立的な分類から始まるが、ややもするとそこから大きな嘘の神話が始まり、本来の意味や価値を狭めることにもなりかねない。

いま問題なのは、こうして作られた多くの領域における概念がblur化(曖昧化)していることだ。男VS女、生産VS消費とそれまでの二項対立的な分類が懐疑的になってきている。近代産業社会が、生産を求め、男の男性化、勤勉的労働を求めてきただけに過ぎないのではないか。いまや、生産による豊かさが反面、負の外部性(環境問題など)を引き起こし、男らしかったハズの父親は家庭での威厳を失い、勤勉主義は大人から子供までのストレス社会を生み出しているのではないかという疑問だ。

学ぶことを制度の中に閉じ込め、遊びを制度の外に放り出し、知の生産性を上げようとしたときには、反対に学びの本質が見えにくくなったのではなからうか。学ぶとは遊ぶことであり、生きるとは学ぶことにあるのだと思う。

山梨の伝統工芸

山梨県には、その地域の特性や風土になじんで、今日まで愛され使い続てきた「伝統工芸品」が数多くあります。それは、昔からの伝統的技術や技法が、長い年月のなかで試行錯誤や改良が繰り返されて継承され、時代の需要に即した製品作りがされてきた証なのです。

工芸品は「用の美」の結晶ともいわれ、使いやすさの完成度が極めて高く、そして長い間日常生活の中で使われてきたのです。使われている原材料も昔とほとんど変わらず、人と自然にやさしい材料が使われています。製法も改善や発展的技術はあっても、根本的には変わってはいません。それゆえ、産地の自信と責任に裏付けられてこそ「伝統的工芸」なのです。

「甲州印伝」 印伝とは？



「いんでん」の名の由来には諸説がありますが、寛永年間に、来航した外国人により印度(インド)装飾革が幕府に上納された際に名付けられたと伝えられています。その華麗な色彩に刺激されて、後に国産化されたものを「印伝」と呼ぶようになりました。

日本の革工芸の歴史をたどると、遠く奈良時代に、ふすべ技法でつくられた文箱(東大寺蔵・国宝)がよく知られています。

「いんでん」などの鹿革は、体になじみ、強度をそなえているため、武器の一部として盛んに使われました。江戸時代になると、巾着、煙草入れ、財布など実用と装飾をかねそなえた品々が庶民に愛好されました。

現在、その技術は、高級ハンドバッグ、ケースなど、現代感覚にマッチした新しい製品を生みだし、広く愛用されています。

甲府印伝商工業協同組合
〒400-0811
山梨県甲府市川田町アリア201
☎ 055(220)1660

「印伝」の主要な製造工程



革擦り作業



燻べ技法

1. 染色

白い鹿革を黒、紺、茶、エンジ、ワイン色に芯め(ずぶ染め)します。

2. 断裁

一枚革を型紙に合わせて荒裁ちします。

3. 柄付け(漆付け・更紗)

鹿革の上に型紙(手彫りされた和紙)を重ね、ヘラを横に刷りこむようにし、型紙から革をはがすと、鹿革に抜き柄通りに美しい模様が浮かび上がります。

4. 縫製・仕上げ

型紙に合わせて正確に断裁。



美しい模様の鹿革



柄付け

ふすべ技法...「印伝」にかかせない技法。鹿革をタイコ(筒)に貼り、糞と松根を焚いてその煙でいぶした後、さらに松脂でいぶして自然な色に仕上げる方法。

INFORMATION

「品質管理ISO9001」を 2000年版に

早野組は1998年3月6日付けで認証取得した品質管理の国際規格ISO9001を2000年版に移行しています。

2000年版は従来の1994年版を改訂し、2000年12月15日に国際標準化機構が発行したもので、1994年版でISO9001を取得した企業は2003年12月14日までに2000年版に移行しなければならないことになっています。当社では、1994年版を基本に2000年版での新たな要求事項を追加する形で品質マニュアル及び規定類を改訂し、本年4月1日から新システムを運用しています。

お客様のさらなる満足度のために

2000年版では1994年版より顧客への焦点、経営者のリーダーシップの重視、プロセスの重視、問題点に対して継続的に改善する仕組み等が特に求められ、顧客満足の向上を目指していますが、当社ではこれらに対しては1994年版当時より対応しているためシステムの大きな変更はありません。又、継続的改善を推進するため「安全」「品質」「コスト」「品質マネジメントシステム」について全社の方針を毎年社長が示し、各部門毎にそれらに対して年度の具体的目標値を計画し、目標達成度の監視・測定及びデータ分析を実施しています。

当社の品質方針の基本方針である「真心と確かな技術で、常にお客様に満足していただける製品を提供する」ために、更に経営体質を強化してまいります。又、2001年9月28日付けで、県内総合建設業で初めて取得した環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001と共に、当社のマネジメントシステムとして全社員が一丸となって取り組んでまいります。

当社ホームページはyahooの検索に「早野組」と入力しますと一発で検索できます。

(株)早野組 本社：甲府市東光寺1-4-10 TEL055 235 1111
http://www.hayano.co.jp

新最上級ミニバン誕生！！ アルファードV

数々の先進テクノロジーの粋を凝縮。
それは高度安全性の確立へとつながります。



用途多彩。活用は無量大。

乗るほどに使うほどに実感できる、フレキシブルな対応に細やかな配慮はアルファードVならではの、いろいろな人のさまざまなニーズにお応えします。



7人乗り



8人乗り

ぜひお近くのピスタ店にお越しください。

トヨタピスタ山梨(株)
本社：甲府市朝気3丁目10 21 TEL055 232 5511

早野グループソフトボール大会 土木Cが連続優勝

9月15日に、早野グループソフトボール大会が、今年より(株)やさしい手甲府も加わり、14チームで行われました。決勝は土木Cと建築Aが対戦し、土木部岩間哲也さんのサヨナラスリランで土木Cの2年連続優勝となりました。



シンセ・スマートステージYデザイン 先着10棟限定で発売中!!(10月下旬まで)

現在好評発売中のシンセ・スマートステージに、トヨタホーム山梨だけのオリジナル仕様を追加し、更にグレードアップして登場!! 10月下旬までの限定商品です。

Design (外觀デザイン)
センスと個性で選べる4つのデザインを用意しました。



CHIC STYLE



ELEGANT STYLE



SIMPLE STYLE



TRADITIONAL STYLE

Leading Item (設備・仕様)
シンセ・スマートステージYデザインは、標準装備に更に多数の仕様を付けております。詳しくは担当営業までお問い合わせ下さい。

Plan (プラン)
全93プランから選べます。
ご希望により一定条件の中でのプランの変更が可能です。

Price (価格)
本体価格で3.3㎡(1坪)あたり38万円台からご用意しました。

Condition (お申し込み条件)
年内(平成14年12月中)にご着工のできる方。
現場見学会の会場としてご協力いただける方。
山梨県内に土地を所有または購入予定の方。
お申し込みの際し、土地を拝見させていただきます方。

トヨタホーム山梨(株)
本社：中巨摩郡昭和町河西1043 TEL055 275 1234 FAX055 275 7806

事業用自動車の 事故防止の徹底について

飲酒運転等に関してのいくつかの法律が一部改正になり、山梨県トラック協会・山梨県貨物自動車運送適正化事業実施機関においても、事業者の皆さんに事あるごとに周知徹底を図ってまいりました。昨年の9月1日には、貨物自動車運送事業輸送安全規則の一部改正、12月には刑法の一部改正、本年6月1日には道路交通法及び同施行令の一部が改正されました。「夏の交通事故防止県民運動」の重点にも飲酒運転の絶滅について、「飲酒運転四ない運動」(運転するなら酒を飲まない・運転する人には酒を飲ませない・酒を飲んだら運転しない・酒飲み運転をゆるさない)の徹底や飲酒運転の取締り強化がうたわれております。

7月7日、中央自動車道談合板SAにおいて、JR東海バスの飲酒運転による接触事故は記憶に新しいところでありますが、またしても事業用自動車を運転するプロドライバーの飲酒が絡む事故であり、業界全体並びに個々の事業者への悪影響が懸念されます。

飲酒運転は決して防げない事故ではありません。ドライバー1人ひとりの心がけや、事業者の従業員教育、また点呼時におけるドライバーの飲酒の有無についての確認により必ず防げるものと思います。

昨年9月に一部改正された輸送安全規則では(一部抜粋)第20条において運行管理者の業務の追加で、運行管理者が営業所における事故の状況や運転者の状況を確実に把握し、これらに基づき的確な運行管理を実施できる体制を整備するため、運行管理者の業務に次の事項が追加されました。

- ・乗務員の健康状態を把握すること。
- ・事故が発生した場合に、事故の記録を行い、保存すること。
- ・運転者台帳を作成し、営業所に備え置くこと。
- ・事故惹起運転者等に対して指導を行うこと。

とあります。
また、第3条及び第7条においては「飲酒」について明確に規定され、乗務を禁ずる状態及び乗務前の点呼時に運転者から求める報告事項に「飲酒」について明確に規定することとする、という項目が追加されました。

飲酒運転等悪質・危険な運転行為による
事故防止の徹底について

刑法の一部改正(平成13年12月5日公布、同年12月25日施行)

自動車運転者による死傷事犯の実情等にかんがみ、事案の実態に即した処分及び科刑を行うため、悪質・危険な運転行為により人を死傷させた者に対する罰則を強化するとともに、過失による軽傷事犯における刑の裁量的免除の規定を設ける。

1. 危険運転行為致死傷罪(新設)

悪質・危険な運転行為により人を負傷させた者は10年以下の懲役に処し、死傷させた者は1年以上15年以下の有期懲役に処する。

- ・アルコール又は薬物の影響により正常な運転が困難な状態で自動車を走行させる行為
- ・進行を制御することが困難な高速度で、又は進行を制御する技能を有しないで自動車を走行させる行為
- ・人又は車の通行を妨害する目的で、通行中の人又は車に著しく接近し、かつ、重大な交通の危険を生じさせる速度で自動車を運転する行為
- ・赤色信号を殊更に無視し、かつ、重大な交通の危険を生じさせる速度で自動車を運転する行為

2. 刑の裁量的免除(新設)

自動車運転による業務上過失傷害罪を犯した者について、傷害が軽いときには状況により刑を免除することができる。

甲府通運(株)
本社：中巨摩郡田町流通団地3329 1 TEL055 273 0611

鎖国の時代、外国に行くのを
厭がった人が多かったのに
進んでアメリカ行きに参加した
老人の心意気

五味安郎右衛門

(ごみやするうえもん)

上野 晴朗

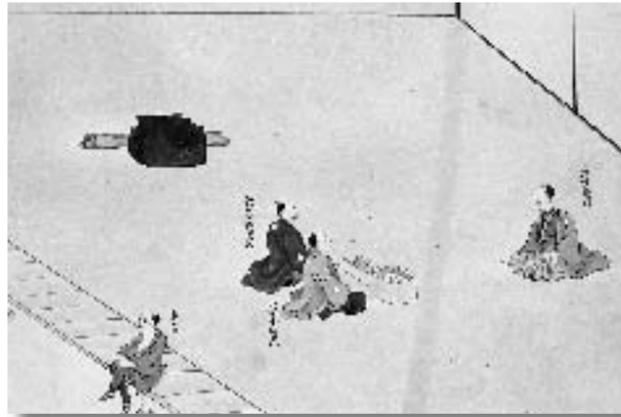
うえの はるお
1923年山梨市生まれ 歴史家・作家 県立図書館郷土資料室
を経て67年から文筆活動に入る 著書に「甲斐武田氏」等多数



ホワイト・ハウスにおける遣米使節。土下座する
家来にアメリカ人は驚嘆した



安郎右衛門が持って帰った入歯と避雷針



甲府城で帰国の報告をする五味安郎右衛門



五味の著した
遣行航海日記

五味安郎右衛門は若草町藤田の
人である。五軒張の五味本家から独
立して一家を成した人物で、少壮気
鋭のところがあり、若いときから意
気込みが鋭かったという。五軒張と
いうのは、家が大きく旧家の象徴を
意味していた。

本書の広瀬保庵の項(MUHvol.
8)に書いたように、日本が長い鎖国
の夢を破って、世界への窓をひらき、
アメリカとの間にまず日米修好条約を
結んだのは、安政5年(1858)のこと
であった。その約束に従って、幕府
はアメリカとの間に、日米通商条約の
批准をアメリカ本国に行って行わね
ばならなくなり、その使節として選ば
れたのが、正使新見豊前守、副使村
垣淡路守、目付小栗忠順らの一行96
名だった。

また随行していったのが、勝海舟
らをのせた咸臨丸300トン、帆装蒸汽
船で、見事に荒波を乗り越えてアメリ
カに到着している。正使一行の中に

は、わが甲州の関係者が3名も含ま
れていた。そのうち森田岡太郎は市
川代官を安政4年(1857)まで務めて
いた官吏、江戸に戻って一行中の勘
定方として人選をうけ、その森田の推
薦をうけて、医者として広瀬保庵が
加わり、そのまた推薦をうけて五味
安郎右衛門が加えられたのであつた。
従って五味は保庵にともなわれた
と見た方が解りやすいと思う。

というのは日本国は長い鎖国政策
から、やっと解き放たれたばかりの
時代、使節に加わりたいという希望
者は少なく、推薦を嫌って逃げてい
る者が多い時代だった。

五味安郎右衛門の場合、郡中惣
代を務めていた南湖村和泉の弟の
四郎兵衛が、保庵の推薦を受けて
いたのであつたが、弟が渡米をいや
がり、逡巡していたので、安郎右衛
門が買って出たのだという。余程好
奇心が強く、アメリカに渡ってみたい
という意欲が漲っていたのである

う。とはいっても、この年安郎右衛
門は61歳、使節随行員の中では最
年長であり、逆算すると寛政12年
(1800)生まれで、明治23年(1890)
まで生きた人である。

安郎右衛門の生まれた家は、藤田
で有名な名医と謳われた五味釜川
と同族で、五味本家は前出のように
五軒張と呼ばれた豪農で、ここから
出た安郎右衛門は、初め春米村の
小林家から妻を貰ったが、文政12
年(1829)にこの妻が死去してしまっ
たので、困った安郎右衛門は後妻と
して今度は、広瀬保庵の妹を娶った
のである。つまり広瀬家と五味家は
親戚関係となった訳で、保庵が安郎
右衛門をどうして推薦したかの理由
もわかる。というよりも、弟の四郎
兵衛が困って断ったので、安郎右衛
門が「よし、それなら俺が... 」と強引
に買って出た節も見受けられる。

いずれにしても、この両家の姻戚
関係はこのときから始まったのでは
なく、五味本家の娘・花が名医と謳
われた広瀬中庵と一緒にあって、
代々医業を継いでおり、広瀬家の方
は中庵とその子恭平が名医として評
判が高く、その恭平の子元恭はこの
本(MUHvol. 9)に別出したように、
蘭学に通じて、日本的に名医として
慕われた人物であった。

従って広瀬家と五味家というの
は、江戸後期、当代一流の文化人が
育ってきた家柄であって、どうして五
味安郎右衛門が進んで鎖国時代と
いうのに、アメリカ行きを志願したか
その温床が理解できるのである。

安郎右衛門は身分的には豪農で
はあっても農家であって、問題をか
かえていたが、使節に加えられた時

は、一応士分扱いとなり、大小を手
挟むことを許された。名前を五味安
郎右衛門長元と名のつた。

遣米使節は万延元年(1860)1月2
2日横浜港を出発、途中ハワイ、サン
フランシスコに寄港、パナマを経てワ
シントンに到着した。そしてアメリカ政
府と無事批准交換を行ったのが5月
17日のことであった。途中アメリカ大
陸の蒸気車に乗ったが、汽車の車輛
を家と表現しているのも面白い。

使節一行に対するアメリカ側の歓
迎は、まさに熱狂的だったと伝えられ
ている。ブロードウェーを通過する一
行を迎える群衆は数万人、建物の窓
という窓には群衆が顔をのぞかせ、
日米国旗がはためいていたという。

しかし民主国家アメリカと、さむら
い王国日本では習俗習慣がまったく



アメリカから持ち帰った星条旗。
当時はまだ星数は32個である

異なる国。そこがまた覗きの対象と
なって、アメリカ人は好奇の目で一行
を眺めたという。また日本使節の
人々も、別に卑屈になることもなく、
また臆することもなく、むしろ堂々と
ふるまい、こちらもまた好奇の目を輝
かしてアメリカ人を観察して、立派に
親善の役目を果たしたという。

とくにアメリカ人にとって、日本人
の礼儀深い様子が印象深く残ったよ
うである。またその中でも正使三人
が通ると、従者達が一斉に土下座す
る姿は、よほど奇異に映ったようで、

絵に描かれたり、新聞に大きく報じ
られている。

安郎右衛門は渡米した様子を「 亜
行航海日記(別名を安政寅申米使
行日記)として残しているが、その日
記の一部を拾ってみると、

「 閏三月二十五日都府の港に着す、
数千人の兵卒、銃をとりて波止場に
羅列す、数万人の見物、雲のごとく
群をなし、迎いの車数十輛、路のか
たわらに控えてあり、雲かすみのご
とき見物人の中より、日本人をかき写
す者あり、或は写真鏡を構え置き、
上陸を伺い、姿を写す者あり..... 」
と描写している。

この群衆の中に一人の詩人がいた。
有名なホイットマンである。彼は
日本人の印象を、「 西の海を越え、
ニッポンから訪れた礼儀正しい浅黒
い顔の、二本の刀をさした使節たち、
帽子をかぶらず、超然として四輪馬
車によりかかり、今日マンハッタン
の大通りを行く」と紹介し、さらに「 血
色よく考え深げな黙想にふけり、情
熱を秘め、日焼けした顔と真摯な魂
と輝く目をした日本人」と率直な感想
を述べている。

この渡米で安郎右衛門はアメリカ
土産として入歯と避雷針を持ち帰っ
ている。おそらく歯が抜けかかって
いた彼は、一番の魅力をこの入歯に
感じていたのであろう。避雷針もま
た当時の日本人にとって、感嘆すべ
き道具の一つと映っていたのであつた。
また安郎右衛門の歴史上の功績
といえば、ワシントンの広場にひる
がえった日米両国旗を記念に持ち帰
ったことだった。日本の日の丸旗が
初めて国の象徴として扱われた意義
は大きい。

ムンクの「叫び」は、
いったい誰が
叫んだのだろうか？

酷評と称賛

1892年、ムンクはベルリン美術協会の招きによりベルリンで個展を開いた。ところがこの展覧会、後にベルリンスキャンダルと呼ばれたほどの大騒動を巻き起こす。

「芸術に対する冒涇だ」と批評家に評されたムンクの個展は、美術協会の臨時総会の決議により急きょクローズされてしまったのだ。ムンクにとってこれは屈辱だった。しかしこの個展がデュッセルドルフ、ケルンを巡回して再びベルリンに戻ってきたとき、皮肉なことにムンクは一躍有名になっていた。各地で沸き起こったムンクの絵の評価を巡る激しい論争が、ムンクを話題の人にしてしまったのだ。

「叫び」の誕生

いまではいささかブームも去った観があるが、一時ムンクの「叫び人形」が日本では大流行の時期があった。ビニールでできた「叫び人形」は大小いろいろなスケールがあって、これを部屋に飾っておくと不思議と心が落ち着くというのだ。いやはやの流行だったが、どことなくユーモアのある「叫び人形」ではあったのだ。

この絵、ベルリンスキャンダルの翌年に描かれたものだ。一見して、ヒヤッというような叫び声が聞こえてきそうな画面である。そしてどこかシュールで、夢の中の出来事のように感じられる。

「叫び」一八九三年 オスロ国立美術館蔵
エドワルド・ムンク（一八六三〜一九四四）

ボク的美術品観察日記

山本育夫

20

ミューリアム・マガジンドーム(DOME)編集長/アートマガジン・エル・アー&「R」編集長/まぐろ見物誌ランデブー編集長
中央公論、美術手帖、週刊朝日などに執筆。大学や美術館などでの講演も多数。美術品観察学会のメーリングリスト主宰。参加希望者はyamaku@mx.bmes.ne.jp。参加費無料。

ところが、この絵、現在のオスロの
実在する橋の上でのムンクの実体
験を元にして描かれている。

誰が叫んだのか

「私は二人の友だちと歩道を散歩
していた。憂うつな気分だった。太
陽が沈むところであった……突然、
空が血のように赤く染まった。私は
立ち止まり、手すりに寄りかかった
……ひどく疲れていた。燃え立つよ
うな雲が、剣からしたたる血のよう
に青黒いフィヨルドと町を覆い、私
は果てしない絶叫が自然を貫いて
通り抜けていくのを感じた。」

これがムンクの記録だ。

これによると、絶叫はムンクが描
いた男の口から発せられたのでは
なく「自然を貫いて通り抜けていっ
た」ことになる。とするとここに描か
れているシーンは、その絶叫の声が
恐ろしくて、描かれている男・ムンク
は、慌てて耳を塞いだというシーン
ということになるのではないか。

退廃芸術のらく印を

背後に見えるのは友人二人。
彼らには叫びは聞こえていないよ
うだ。

橋のはるか彼方にはオスロ宮殿が
見え、オスロ沿岸の湾曲したフィヨ
ルドには、船が二艘浮かんで見える。
こうした地理的状況がきちんと描写
されているのも、実はこの絵の魅力
になっている。

さて、では叫びは誰が発したのだ
ろうか？

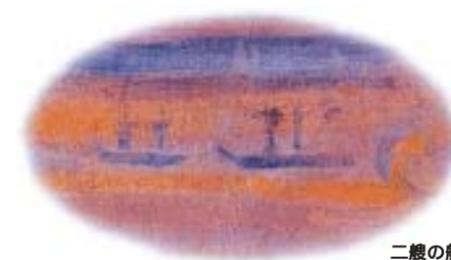
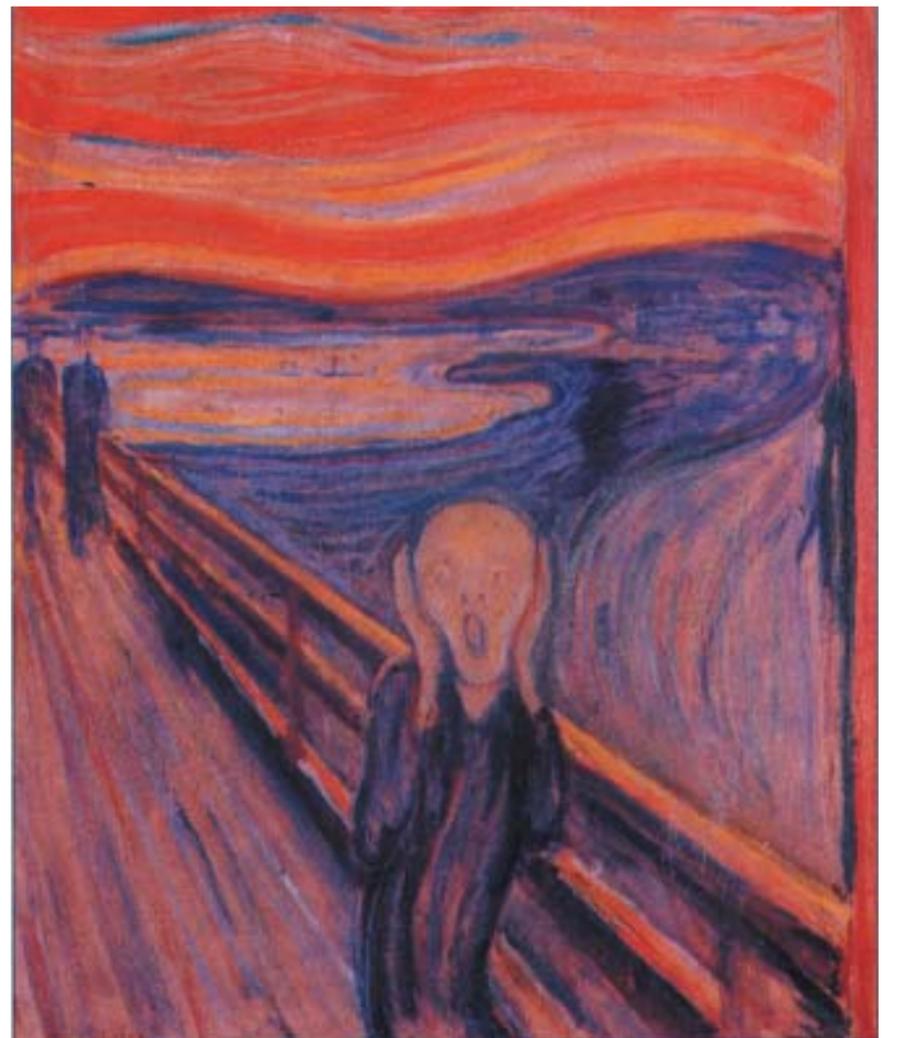
ムンクは自分が発したのではない
かのような記述を残しているが、実
は自身が発した声を、自身が他人の

声のように聞いた、というようにも読
める。そこがムンクの、病的である
ゆえんなのかもしれないのだ。

ムンクは、80歳で亡くなっている
が、晩年、ナチスにより退廃芸術の
らく印を押されるなど不幸に見舞わ
れている。しかし、ムンクはナチスと
かわりを持つことをいっさい拒否
したままその生涯を閉じたという。



友人二人



二艘の船



宮殿



フィヨルド





十五夜は旧暦八月十五日(今年九月二十一日)仲秋の名月を愛でる、古くからの行事であるが、今では単に「お月見」と呼んで、風流の心を込めて迎える夜としている。ところがこの行事は農民にとってそのような甘いものではなかった。

旧暦八月一日の、稲の穂出しまつりを終えて風の神の鎮魂を祈った風の盆「あと、旧暦十月十日(陽暦十一月十四日)の「十日夜」の収穫感謝の日を迎えるまでの間、無事平穏のまま、しかもより多くの稲の収穫が期待できるようにと、澄み切った月の光で訪れてくる田の神様に、この年最後の祈りを捧げる行事であった。

ふるさとの心と味(13)

十五夜の里芋

民俗学研究者
志摩 阿木夫
しま あきお

農家の人びとは真剣にこの夜を迎えるため、朝から仕事を休んで身心の浄化を図り、神に捧げる供物を用意して、夕方から月の出を待った。

供物はいうまでもなく、月見ダンゴ」というダンゴに季節の野菜、くだもの、それに田の神様の依代としてススキや秋草の花を用意して、月がよく射込む縁側に机を出してここに飾った。この供え物に欠かせないものに里芋がある。何故里芋かという意味も知らずにこのころではこれを形だけで飾る家があるが、実はこの芋は日本人が米を主食として食べるようになる以前の食糧で、南方から移入されてきた「タロ芋」系の芋であるため、遠い遠い祖先のくらしを偲んで、祖先の恩恵を思い起こし、今生きていられる幸運に感謝を込めて供えるものである。そのため十五夜のことを「芋名月」と名づけてもいる。たかが里芋されど里芋である。

古代の日本人の主食は芋であって、この芋も「ヤム芋」系の「山芋」と、この里芋だけであつたから、とりわけ里芋に向ける思いは強いものがあつたものと思つた。

ちなみに、この夜飾るススキを田の神の依代(目印)として飾るのも半端な思いからではなく、この植物はイネ

科の多年草で、「稲」との関わりも深く、また同系の「萩」ともよく似ているところから、どちらも僅かな風で穂を揺り動かす様を田の神を招き迎える形として捉え、依代として相応しい植物としたのである。

今ではもうすっかり衰えてしまったが、太平洋戦争が始まる以前ころまでは、この夜子どもたちが楽しみにしていた「ダンゴ突き」が盛んに行われていた。他家に供えてあるダンゴを突き取ることで童心が揺れ動いたことも確かだが、普段他人の家の物を盗み取ることを嚴重に戒めている大人たちが、この夜のダンゴ突きだけは容認し、寛大な心を示していた。そうした時代のあたたかさ、人情の細やかさは、今の世にも伝え残していきたいものである。

このあと旧暦九月十三日(陽暦今年十月十八日)に十三夜の行事があつて、これも稲の稔りを祈る日であるが、このときは里芋の代わりに枝豆を供えるので、十三夜は「豆名月」と呼んでいる。どちらも稲の収穫への無限の祈りを捧げる秋の一夜であるので、古くから十五夜を祈って十三夜を祈らない「片見月」は禁忌とされていた。

- いともたやすく一万両
- 江戸の盗賊雲霧仁左衛門
- 生まれは甲州、出沒変化
- 大芝居の手口をご覧あれ

江戸で名高い盗賊には、日本駄右衛門や弁天小僧で知られる白波五人男、石川五右衛門、鼠小僧などがいるが、かの雲霧仁左衛門は、なんと甲州者だといふ。講談では何処の出身とは説明されていないが、江戸学の権威による調べだと、甲府の町はずれ、稲門村遠光寺組の横町に住んでいたといふ。

雲霧とは、出沒変化自在で、雲や霧のように掴まえてどこかへ逃げたことからはつけられた名で、手下は六〇〇人ほどいたといふ。さて、この雲霧の盗みの手口をのぞいてみよう。

講釈の筋でいうと、甲州北

巨摩の荊沢村に大百姓の文蔵というものがあつた。女房は鞠子沢の川又村から嫁いでいる。この義母が悪い、やがて他界するのだが、見舞いも、葬式も、急いでいたために手形をもたないまま、甲駿の国境・万沢の関所を通らず、山越えをした。このとき、運悪くよからぬものにとがめら

こんなところに山梨
思いがけない場面で
ふるさと再発見

れ、ゆすられ、金を渡してこ

このことがあつたある日、荊沢村の名主ところへ市川代官所の役人が訪れ、文蔵夫婦は関所破りであるといひ、文蔵宅へ案内させ、夫婦を縛り上げ、土蔵に封印し、有り金も残らず長持に入れて封印し、明日取り調べをするから

三田村鷹魚、鷹魚江戸文庫

罪人を引き連れてくるようにと、名主に命じて立ち去つた。翌日、名主は文蔵夫婦を引き立て、代官所へと向かつた。ところが、代官所の方では、何も知らない。一体どうしたことかと、文蔵夫婦の縄を解き、引き返して封印を開いてみると、有り金一万二千両が失くなつていた。たいへんなことになつたが、文蔵夫婦も関所破りをしたのだから、弱みはある。罪になつては困るので、山で狐に化かされた、ということにした。この巧妙な盗みは、もちろん雲霧の仕業である。

雲霧はこのとき、手下に向かい、われわれは長い間盗みをしてきたが、一時に一万両という大金を手にしたことはない、いつまでも盗みをしていても限りのあることではない、この大仕事をきりにして堅気にならう、と云つて江戸へもくり込んだといふ。

この後、雲霧は遊女屋に化け、浮世をこまかして生きることになる。(寿)

参考資料

三田村鷹魚、鷹魚江戸文庫

混迷脱出のカギとは「人間回復の経済学」

神野直彦 編



日本の政策は、できるだけ人間的な能力を必要としない社会のようだ。このためエネルギーを使い、「コスト」の安さが求められていく。すると人間は「コスト」を高める要因なので、機械化し、単純化し、さらには出来るだけ人を雇わないでいようということになる。つまり、人間的な力を必要としない仕事をし、「コスト」を低くして、それで国際競争に勝とうというわけだ。

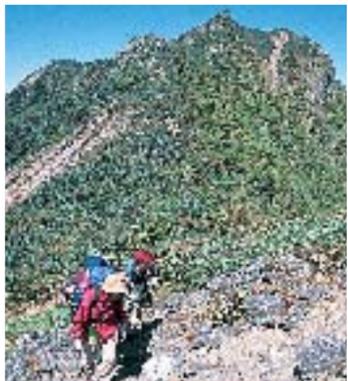
現在の不況が深刻化しているのは、先行きの不安から貯蓄をして消費を控えているからだといえる。年金が破綻するかも知れないという不安もある。年金財政への不安が高まれば消費を控え、貯蓄に頼らなければならず、さらに企業の売り上げは伸びず、人件費を押しさえないならぬ。そこで不正規社員を増やすことになるのだが、この不正規社員は社会保険に加入しないので、社会保険は空洞化されていく。そして悪循環となっていく。

本書は、持続可能な地域社会を提案する。大量生産・大量消費により自然を破壊する社会を反省し、これからの知識社会のあり方を、スウェーデンのまちづくりを例に挙げながら解説する。

岩波新書 ¥700+税 (川)



山頂直下にある八ヶ岳権現の古い祠



権現岳山頂と背に三ツ頭を下山する

権現岳の岩峰と盆地をへだてて見る富士山

数ある八ヶ岳の峰々の中でも、アルペンの風貌を備えた山の筆頭格だろう。山頂に立つ岩峰も立派だが、西に続く支峰のギボシ、ノロシバなどもなかなか見応えがある。

山名からも類推出来るように、古くは信仰の対象として登られていた山であって、山麓には八ヶ岳神社、山頂近くでも祠や石仏の名残を見ることが出来る。

一般的な登山コースは、八ヶ岳高原ラインの大泉口上にある天女山からになる。広い駐車場がある。かなり長いコースであるから、出来るだけ早立ちを心がけよう。

樹林帯の急坂から、前三ツ頭に抜け出て振り返ると、甲府盆地を隔てた富士が高い。西方には南アルプスの堂々たる連なりがある。さらに頑張つて小泉口を併せると三ツ頭の岩石帯に立つ。西端の編笠山も見える。右手には主峰の赤岳。

少し下って最後の登りにかかる。わずかに登りにくい部分もあるが、富士が後押しをしてくれる。中世の修験者が祭つたものであるろう素朴な八ヶ岳権現の

部たる人件費の件につきまして、従業員的生活保証をする程度にとどめ、事業経営の結果をみまして待遇改善の方途を講ずる所存でありまして、この点につきましては、従業員一同充分認識いたしましたので、会社発展のためなら一時的な犠牲は止むを得ないとまで申し出ております。

また、事業の性質上荷主各位及び関係取扱駅の係員との接触は多大であります。甲府小運送株式会社社会従業員全設備を使用いたしますので、先日の運輸省の御調査の際に御承知の如く、当社従業員となるべき者の取扱方の評判は過分なほどでありまして、特に鉄道御当局からは数度に亘り賞讃をいただいております。

以上の諸点にかんがみ、甲府通運株式会社に通運事業の免許を御恵与下さるならば、必ずや通運事業法所期の目的を達成し得るものと確信いたしております。なお、通運事業免許取得の暁にはただちに営業開始の所存であります。登記関係をはじめ、諸帳簿の整備、各関係官庁への届出、その他各方面などの連絡等を考慮いたしまして、全面



【参考タイム】

天女山 (三時間)
前三ツ頭 (四十五分)
三ツ頭 (一時間)
権現岳 (下りは三十分)

的業務運営開始は約一ヶ月後の予定をいたしております。

本社に勤務する従業員の一の関心事は給与であると思われ、給与月額役員者五万円、男子事務員五万円、女子事務員三万円、を基準とし、現場従業員は運転手六千五百円、荷物扱人五千八百円を予定しております。

給与体系は専ら現場従業員第一主義とし、以上のように運転者荷取扱者の給与は事務員より高額となっております。これは通運事業のみならず、労働力を基準とする事業にあつてはこの様な給与体系が至当ではないかと思っております。当社には事業の原動たる現場従業員に重点をおき、直接荷主と日常接する者の優遇策を講じ、荷主をはじめとする公衆へのサービスを基本として、稼働率の向上に努力し、これが結果的に営業面の合理化につながるものと考えております。

政府方針による省庁合理化、通運事業の業者間の事業激化という現在、創業者である早野欽介の事業理念を知ること大切であると思われる。

祠などを見学しながらひたすら頑張る。

いちばん高い岩峰に登るのはきついで、ピークの左を巻いて縦走路に出ると、赤岳から始まって重なり合つほどの八ヶ岳の諸峰。そして振り返れば、岩峰の左手遙かに甲府盆地を隔てた富士山が聳える。端麗すぎるというもいまいまい、美しい富士山である。

日帰りではきつい場合は、山頂西面直下に山小屋(権現小屋、十月初旬まで営業)があるので、一泊するのもいい。山頂でゆっくり日の出も見られるし、朝焼けの富士にも出合える。

新会社の運営方針について、(前号に引き続き)早野欽介の考えはたびたび続く。

当

社の通運事業収入見積りは、金三軒四百四萬円であり、これに対し通運事業支出は金三軒式百参拾五萬余円でありまして、事業差益は金百六拾九萬余円あります。

通運事業収支見積り算定基礎は別紙免許申請書に記載の通りであります。

ここで特に申し述べたい点は、通運事業の健全なる経営は、荷主各位の強力なる後援を必要とするのであります。この面におきましては当社に対する荷主各位の支持は、先に提出いたしました陳情書及び別紙輸送取扱承認書の通りでありまして、当初予定いたしました取扱予想数量を、はるかに超過いたすのではないかと懸念されまして、真に意を強くすると同時に通運事業の健全な運営をするにつきましては、確信を持つておる次第であります。

事業支出の関係につきましては、必要経費以外は極力省く方針でありまして、本事業支出の大

経営者と従業員一丸となって
創業期を踏み越え
今日の繁栄へ、そして未来へ

林 陽一郎

はやし よういちろう
山梨県教育委員会・県史編纂文化財担当

政府方針による省庁合理化、通運事業の業者間の事業激化という現在、創業者である早野欽介の事業理念を知ること大切であると思われる。



夫婦そろって温泉巡りの旅を満喫
秘湯求めて愛車でドライブ



中巨摩郡若草町浅原の住宅地の一角にある浅原家。車庫には主である勉さんのクレストをはじめ、奥様文子さんのターセル、長男剛さんのクルーガーV、次男秀樹さんのランドクルーザープラドとトヨタピスタの車がズラリと並ぶ。

トヨタピスタ若草店の営業担当、小沢さんとの付き合いは7年近くになる。勉さんの仕事の関係で知り合ったというが、「バンクでも電話一本ですぐに対応してくれる小沢さんは頼もしい存在。車のことはすっかりお任せです」と、今では一家そろってのトヨタピスタファンだ。

勉さん、文子さんご夫婦共通の趣味はドライブと温泉地巡り。山梨県内の温泉は公営から秘湯まですべて制覇したということで、現在は長野県や静岡県温泉地を巡っている。日帰りも含め毎月2回は温泉旅行に出掛け、2ヶ月に1度は秘湯を求めて奥地まで繰り出すほどの温泉フリーク。愛車に搭載しているカーナビゲーションの登録地もほとんどが温泉地だ。

「おかげでクレストの走行距離は6年間で8万キロメートルを超えています。メンテナンスマシッカリしているので何のトラブルもなく、安心して遠出ができます。」

休日に息子さん2人と共にゴルフに出掛けるのも勉さんの楽しみのひとつだ。昇仙峡や富士五湖方面のゴルフ場に出掛け、3人でコースを回り楽しんでいる。行き帰りには息子さんの愛車のクルーガーVやプラドが活躍する。「ゴルフバッグなど荷物の多いレジャーの時は、四輪駆動車が便利ですね。使い勝手がよく乗り心地も快適です。」

そう話す勉さんは次の愛車として四輪駆動車を検討しているところだ。「これからは渓谷沿いや海岸沿いの秘湯を巡りたいと思ってるんですよ。それにはやっぱり四輪駆動車が最適ですよ。もう小沢さんから見積もりももらっているんですよ。」

新車で出掛ける夫婦2人の秘湯巡りの旅は、そう遠くないうちに実現することだろう。



緑が広がる田園風景の中、青空に映えるパールグレーの外壁がひときわ目をひく荻野恒男さん宅。

建物は住宅公園と同じタイプの「シンセ-ノイエS」1階は5LDKで62坪、2階は居室4、納戸2室で33坪、全部で95坪の建物は壮観だ。重厚感のある石組柄の外壁が印象的で、家族の暮らし良さを考えたゆとりの広々設計となっている。

モダンな雰囲気漂う広い玄関を入ると、開放感あふれるホールが広がる。「家内の希望を重視しながら、家族で設計プランを立てていったら、前に住んだ家と同じような間取りになったんですよ。特にキッチンからリビングへ、



ヨタホームの最新の技術が生かされ、さらに住みやすい環境が整ったマイホームにご夫婦ともに大満足。

1階と2階で居住スペースを分けた二世帯型住宅で、息子さん夫婦とお孫さんの三世代が同居する。設計にこだわったリビングルームとキッチンには兼用で、家族全員で食卓を囲むのが習慣のご家族にピッタリ。自慢のリビングルームは、フローリングに畳を埋め込み段差をなくした。窓からは富士山を眺める事ができるこだわり様。家の中は全て、段差をなくしたバリアフリー仕様となっている。「やはり、畳はいいですよ。みんなここに来て、就寝するまでテレビを見たりゴロ寝したり、思い思いにくつろいでますよ」。荻野家では、マイホームの完成で家族の絆がより一層深まったようだ。

土地造成から家の建築まで
安心しておまかせしました



あの世にも町があるらしい。暗い町明るい町、友のいる町いない町と色々あるらしい。それは十年ほど前に見た不思議な夢で知った。今も忘れない処をみると、間違いなく私の魂は、あの時あそこへ行ってに違いない。夢は二部に分かれていて、その間一度目が覚めている。前半は大層暗い町だった。ぬかるんだ道の両側には黒い木造工場が建ち並び、私は友を捜して一軒一軒尋ね回っている。機械の音はするが、人影はなく、稀に居ても誰も下を向いたまま返事をしない。何時しか疲れ果て、まだまだ延々と続く町並みに悲鳴を挙げ掛けた時、目が覚めた。

汗を拭い、再び寝入る。今度は日に照らされた静かな町だった。道は狭いが石畳はチリーつなく、両側には緑の植え込みがずっと続いている。人影はないが何処かで鳥の声がする。やはり私は友を捜して、白い建物へと入る。ギリシャの神に似た白い衣の女性が案内に立ち、光に満ちた廊下を進む。ここだここに違いない、

そんな思いが胸をときめかす。さあ、と招じ入れられた室内には同じ姿の男女数名がいた。友は、と問う私に、誰もが静かに首を振り、笑顔で

会いたい人から 会いたい人へ
知りたいことから 知りたいことへ
リレーでつなぐエッセイ

あの世の町、この世の町



紀 智之
きの ともゆき

甲府市在住。1970年國學院大學文学部神道学科卒。1996年第49回山梨県芸術祭小説部門優秀賞受賞。2000年「ピリケンさん」で第53回山梨県芸術祭小説部門芸術祭賞・芸術祭実賞受賞。2002年山梨県演劇合同公演脚本公募入賞。「文学と歴史」同人

気付くのを待っている。そうか、私は人ではなく町を捜していたのか。自分の住むべき町を。そうです。ここが貴方のこちらの世の住家です…。皆が一斉にうつむく。こちらの世、じゃ私は…。途端、込み上げてくる思いにその場に座り込む。あの町にはもう二度と帰れない…。見回すと、誰もが優しい眼差しで頷く。

そこで目が覚めた。やはり汗をかいている。助かった、という思いと、あそこも悪くないなという思いが夢うつつの中で交錯する。先のが地獄だとすると、後ののは天国。だとすると天国行きは保証されたことになる。だが、もし正夢だったらどうしよう。

翌朝、散歩に出る。何時もの町並が迎えてくれる。アスファルトの剥げた道が朝の光に輝き、道端の草が光を跳ね返している。だがその輝きが、何時もよりずっと強い。

この町は、私を生み育ててくれた町…。そんな思いが急に胸を突き上げる。立ち止まると町並が、何か語り掛けてくる。何もかもが輝いて、出会う人の顔も妙に懐かしい。いいなあ、この町。この世の町。思わず両手を差し伸べると、寝そべっていた犬が慌てて跳ね起きた。

十年も前のことである。しかし今もあの朝が、時々蘇ることがある。ああ、この世の町、万歳。

何よりも睡眠

部屋の扉を開けると、さわやかな笑顔が素敵なお紳士がいた。入社して15年のドライバー経験を持つ、金子秀彦さんだ。入社後、大型免許を取得し、今では(株)三工社の専属ドライバーで、4トンクレーン車を乗りこなしている。主に信号機の部品などの運送に一役かかっていて、北は北海道、南は鹿児島と全国踏切のあるところはどこでも走っていくと、金子さんは嬉しそうに語ってくれた。旅好きもあり、全国あらゆる所に行くことができるだけでもありがたいし、楽しいと感謝の念をおしまない。現在ではプロドライバーのモラルが問われる問題、事件が多いが、金子さんは「当たり前のことだし、十分な注意はもちろんは

らっていますよ」という。何といっても前日の睡眠が一番だという。仕事上、不規則でもあり、長距離なので心にゆとりをもって、あせらずゆっくり。と普通に答えてくれ、改めてそれが一番難しいのかもしれないと考えさせられた。精神的・体力的にもタフでないし、勤まらない仕事なので、健康管理には配慮している。金子さんは「子供2人、結婚してひと安心したからね、今は昔から苦勞かけたかみさんに恩返しかな、休日になるとハイキングや山登りに2人で行くよ」という。精神的にも体力的にもリフレッシュし、仕事の意欲にも繋がっているようだ。

感謝の気持ちを忘れない

普段から仕事の効率の良さを考

え、安心して安全な運送に心がけている金子さんは、向上心豊かで、いくつもの改善提案をもちかけたところ、(株)三工社様から認められ表彰を受けた。「(株)三工社様のおかげであり、お客様の為、自分の為でもあるんです。」と「感謝」を忘れない気持ちが、周囲からも認められ、信頼を厚くうけている。指名で「金子さんに頼みたい」といわれることもしばしばあり、仕事への熱が更に熱くなるという。『真剣だと知恵が出る 中途半端だと愚痴が出る いい加減だと言いつつばかり』この言葉が手帳に記されており、いつもこの手帳を見ては反省し、もう一度振り返るようにしている。「この会社に入社して本当に良かった」とこの取材の中幾度も言う金子さんの笑みからは、心から仕事への感謝と愛情が伝わってきた。



山のように雄大な心を持ち
熱くまっすぐな
仕事への姿勢

甲府通運株式会社 ドライバー

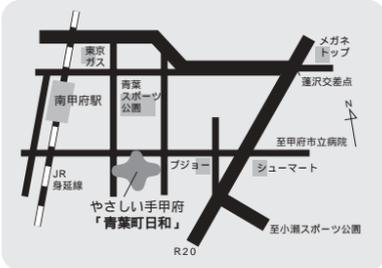
金子 秀彦さん(甲府市)

HAND TO HEART
やさしい手
在宅介護のヒューマンケアサービス
甲府

「穏やかな暮らしの中、ゆったりと年を拾いあう」
グループホーム「青葉町日和」がオープンします。



(株)やさしい手甲府は10月1日に甲府南事業所内にグループホームを開業します。グループホームとは痴呆をもつ高齢者の方向けに用意されている在宅サービスの1つで、介護保険が適用されます。「青葉町日和」では9人の高齢者と専門のスタッフがひとつ屋根の下で共同生活をしながら、穏やかでゆったりと暮らせる環境を提供します。敷地内には自噴温泉もありますので、定期的な温泉入浴も可能です。入居希望の方は見学もできますので、やさしい手甲府までお問い合わせください。



入居費用

入居時にかかる費用と、月々かかる費用があります。

入居時

入居時	敷金	120,000円
		(家賃の2ヶ月分 退去時にご清算)
	礼金	60,000円
		(家賃の1ヶ月分)

毎月	家賃	60,000円
	管理費	30,000円
	光熱費	10,000円
	食費	30,000円
	小計	130,000円

+ 介護保険1割負担を加えた総額

要介護1	154,270円
要介護2	154,750円
要介護3	155,230円
要介護4	155,710円
要介護5	156,220円

入居条件

- 要介護1以上の認定者であり、痴呆の状態にあると医師の診断を受けられた方
- 少人数の共同生活を営むことに支障のない方
- 自傷他害の恐れのない方
- 常時医療機関において治療をする必要のない方
- 契約書の内容に承認し、重要事項説明書に記載してある運営方針に賛同いただける方

建物の概要

やさしい手甲府南事業所に隣接して、24時間の介護スタッフ体制ですので安心です。敷地南隣は市営グラウンドで、日当たりもよく、リビングからは富士山も望めます。生活スペースは2階にあり、快適なプライベートスペースとして広めの個室が9室、共同スペースにはリビングやダイニング、キッチン、談話スペース、トイレ、浴室、洗濯室などがあります。個室には入居者の家具なども持ち込むことができます。

☎ **0120-063-226** <http://www.yasashiite-kofu.co.jp>

甲府本社：〒400-0025 甲府市朝日5丁目4-16 TEL055-255-6334 / 甲府事業所 ☎0120-063-226 / 甲府南事業所 ☎0120-063-026 / 昭和事業所 ☎0120-063-180 / 韮崎事業所 ☎0120-063-226 / 勝沼事業所 ☎0120-063-230 / 一宮事業所 ☎0120-933-230 / 忍野事業所 TEL0555-20-5187 / 富士吉田事業所 ☎0120-063-226 / 鯉沢事業所 ☎0120-933-226

味と品質にこだわり
無添加パンを製造

**不二製パン株式会社
ルピアン不二**



の県内では老舗のパン屋さん。長年築き上げた信頼と、味と品質にこだわり続ける企業姿勢は、取引先の多さからも伺える。店舗販売はもちろん、学校給食の販売は国母小、大國小、貢

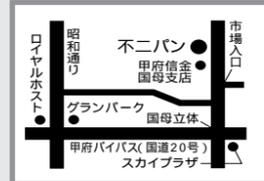
今年新築したばかりの店舗は、クリーム色の外壁が市川大門線です。創業は昭和二十三年

川小、南西中、南中、他多数の市内の小中学校、昭和町では小学校と高校、若草町、櫛形町、玉穂町、甲西町、増穂町では小学校を、さらに病院、企業向けの販売も任されている。店舗に併設の工場では、膨大な量の学校給食分はもちろんです。全てのパンが朝早くから仕込み、焼きの作業に入る。パンは焼きたてが一番。乳化剤なし、防腐剤なしでお客様が安心して



食べられるパン作りを続けています。と語る今澤社長は、自らも工場で作業し各配達の指示まで携わる。人気の商品は昔ながらの味を守り続けているカステラサンド、メロンパン、アンドーナツ各一〇〇円など。新商品では、健康ブームを反映してライ麦、ごま、ドライフルーツなどをパン生地に入れた食事を好む。事パンが好評。

営業時間 8:00 ~ 19:00
定休日 祝祭日
所在地 甲府市国母5-4-1
TEL 055-224-4481
FAX 055-224-4482



おしゃれ

**PLAY TOWN
パル**

家族で楽しめる
アミューズメントスポット



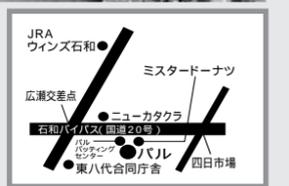
昨年十二月にオープンしたアミューズメントスポット。昔のゲームセンターの雰囲気やイメージはなく、明るく清潔感があり、なんと

でも県内初のインターネット回線を使ってできる対戦麻雀ゲームが八台あり、全国各地の人と腕を競うことができるのは魅力。麻雀好きの方は一度対戦してみてください。また、山梨では唯一、デズニキャラクターのゲーム機を取り揃えたデズニファンスクウェアも大好評。一階は景品プライズマシーン(景品が獲得できる)、大型体感マシーン、プリントシルルデズニファンスクエア、二階はビデオゲーム、ビリヤード、卓球台、イン

ターネットの麻雀ゲームがある。また、子供たちが遊べる遊園地も設置されているので、子供連れのご家族からお年寄りまで、幅広く楽しめるスポット。一日中満喫でき、一度行ったらやめられないこと間違いナシ!



営業時間 10:00 ~ 24:00
定休日 年中無休
所在地 石和町四日市場1718
TEL / FAX 055-262-0567





某月某日

アメリカの韓国人街に氾濫するハングルパワー ブロックごとに別の顔を見せる街

×月×日

生まれて初めてロスアンジェルス(LA) しかった・・・) 聞くとところによると、アメリカの軍事行動にやってきた。アメリカの都市は、都会から 田舎までかなり訪れているのだが、LAの 韓国人街には本当にびっくりした。広いの やすいという事で街が膨れ上がっていった である。LAと言うのは平べったい町であ と言う。米国と韓国の安全保障条約では、 韓国人街には本当にびっくりした。広いの やすいという事で街が膨れ上がっていった である。LAと言うのは平べったい町であ 韓国の安全保障条約では、 韓国人街には本当にびっくりした。広いの やすいという事で街が膨れ上がっていった である。LAと言うのは平べったい町であ 韓国も基本的に派兵して直接作戦に参加 するが、町の中の巨大なブロックがハングル しなくてはならない。従って、永住権も認 全にハングルで書かれている。英語の説明 められやすいということであろうか？ など申し訳程度である。(しかし本当におい

発展の歴史と民族の持つメンタリティー 「変化」と「改革」

×月×日

LAの町は、ある意味本当に住み分けが 行われている。黒人街、韓国人街、日本人 街、高級住宅街、大学街、ハリウッド等の 観光・歓楽街、ブロックごとに大体どんな ところかが判る。大まかに説明すると、西 側の海岸線(有名なサンタモニカ・ビーチ) 沿岸に、高級なリゾート系のアパートが立 ち並び、内陸に(東に)進むと有色人種の 街がブロック化されて現れてくる。さらに東 に進むと大学が現れ、中級のアパートや住 宅が並び、大学を過ぎると、ハリウッドの 歓楽街となる。そして本当のお金持ちは、 東の山の上や、北のマリブ・ビーチの断崖 に超高級住宅を建てることになる。

こうして街のほとんどを見て歩くと、アメ リカにおける街の発展の形が見えてゆく。 ニューヨークの五番街などは例外として、 ほとんどの街は郊外に行けば行くほど高級 という事になり、町の中心いわゆるダウ ン・タウンは、危険と隣り合わせの荒廃し た地域という事が多いのである。長いスパ ンでそこに定着しようと言う意思など毛頭 も無く、街が荒れてきたら郊外へ移り住む という傾向が如実に見えてくる。

かいう農耕民族の感傷は全く無く、獲物が 取れなくなったら他を探せばよいという狩 猟民族の本能が見え隠れする。今まで住 んでいた建物(街)は、ある程度価値がある ので他に転売すればよい。そして新しい 土地により良いものを作り出せばよいので ある。そういえば、イギリスからアメリカへ の移住もそうであったろう。

彼らにとって変化とは、元来好ましいも のであり、新しい土地の開発も同様である。 これには、ある程度のギャンブルが付き纏 うが、ある程度リスクはあえて犯すことが 社会的成功の要諦となる。1990年代のク リントン政権は、この「変化(Change)」とい う標語を前面に押し出して大きな支持をと りつけた。21世紀の日本では、「構造改革」 が叫ばれているが、私には同じものには感 じられない。日本人の「改革」意識は、極め て農耕民族的で、土地移住を伴わない、い わゆる農業でいう「土地改良」といったもの であり、基本的には、その土地に留まるの である。従って日本の「改革」は、アメリカ 的な手法が応用できる場合は少ないであ る。

先祖伝来の土地とか、愛着のある土地と

[文:杉村 聡]